

第22回東京大学地震研究所協議会 議事概要

日 時 平成27年2月12日(木) 午後2時00分～4時30分
場 所 東京大学地震研究所1号館3階会議室
出席者 中島 正愛 (京都大学防災研究所・教授)
神崎 正美 (岡山大学地球物質科学研究センター(副センター長)・教授)
今村 文彦 (東北大学災害科学国際研究所長・教授)
山中 浩明 (東京工業大学大学院総合理工学研究科・教授)
谷岡 勇市郎 (北海道大学大学院理学研究院
附属地震火山研究観測センター・教授)
阪口 秀 (独立行政法人海洋研究開発機構・
数理科学・先端技術研究分野分野長)
木村 学 (東京大学大学院理学系研究科・教授)
新野 宏 (東京大学大気海洋研究所長・教授)
小屋口 剛博 (東京大学地震研究所長・教授)
武尾 実 (東京大学地震研究所副所長・教授)

(オブザーバー)

東京大学地震研究所副所長・教授	小原 一成
同 地震火山噴火予知研究推進センター長・教授	吉田 真吾
同 火山噴火予知研究センター・教授	中田 節也
同 海半球観測研究センター・准教授	清水 久芳

小屋口東京大学地震研究所長より、資料1-1～4に基づき、本協議会の主旨の説明があった。

議事に先立ち、委員の互選により北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センターの谷岡協議員が議長に推薦され、選任された。

出席委員の自己紹介が行われた。

議 事

前回(第21回)議事概要は、メール審議により承認済みであることが確認された。

1. 経過報告

小屋口所長から、配付資料1-3、2、3、4-1～2、5-1～2及び7に基づき、平成26年度の地震研究所における下記(1)～(4)及び(6)の諸活動について報告・説明があった。また、配付資料11～13に基づき、地震研究所の概要の説明があった。

小原副所長から、配付資料 6 に基づき、下記 (5) の外部評価について報告があった。

- (1) 組織体制について
- (2) 人事異動について
- (3) 財政について
- (4) 研究活動の概要について
- (5) 外部評価について
- (6) 共同利用・共同研究拠点の期末評価について

報告・説明の後、学生への支援状況、外国人学生を確保するための対応策等に関して、質疑があり、RA 制度、学生ウィーク、国際室機能強化等による能動的教育体制について補足説明があった。また、外部評価に関して、国際基準に照らしての定量的指標、外部評価委員に取って代わるのかからない意見を述べる委員を入れることの重要性、外国人教員の雇用への取組状況、ジェンダー、エスニックバランス等について質疑応答、意見交換が行われた。

2. 共同利用について

小屋口所長から、配付資料 8-1～3 に基づき地震研究所共同利用・共同研究拠点の体制について説明があり、また、清水准教授から、配付資料 9-1～3 及に基づき、平成 26 年度及び平成 27 年度の共同利用研究に係る応募、採択状況等について報告があった。

吉田地震火山噴火予知研究推進センター長から、配付資料 10-1～3 及び「地震及び火山噴火予知のための観測研究計画」平成 25 年度年次報告」に基づき、災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画の推進（建議）の概要及び平成 26 年度研究課題予算等について説明があった。

報告・説明の後、予算の配分方針、長期間固定化している研究課題に対する対応等について質疑応答及び意見交換が行われた。

3. 主な研究活動について

中田教授から、「最近起きた火山噴火の研究。御嶽山、西ノ島、インドネシアの火山。」について説明があった。

4. その他

小屋口所長から、今年度限りで所長任期満了となるがこれまでに出了課題について次期所長に引き継いでいく旨の挨拶と謝辞があった。

以上